

# 令和3年度 学校評価シート

学校名：和歌山県立南部高等学校龍神分校 学校長名：神 藤 恭 光

めざす学校像 ・ 育てたい生徒像	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域との連携を深め地元の自然や人材を活用した特色ある教育活動を推進し、地元へ根ざした信頼される学校。</li> <li>小規模校の利点を生かし、個を大切に、安心・安全・元気な学校。</li> <li>社会の一員としての市民性を身につけ、積極的に社会で自己実現を図ろうとする生徒の育成。</li> </ul>
------------------------	--

本年度の重点目標 (学校の課題に即し、精選した上で、具体的かつ明確に記入する)	1 地元中学校との連携型中高一貫教育と地域の教育力活用を推進し、地域での奉仕活動や村内外への広報活動等、地域への発信型の取り組みを進める。
	2 学力幅が大きく多様な進路目標を持つ生徒に対応できるよう指導方法を工夫・改善するとともに、中学校時代、不登校傾向であった生徒への取り組みを進める。
	3 「時を守り・場を整え・礼を正す」を学校重点目標に掲げ、生徒が主体的に自らの進路を選択し、社会に於いて高い規範意識や道徳性と公共性をもちながら自己実現を図れる取り組みを進める。

中期的な目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICT教育の研究</li> <li>近隣の幼小中の交流においてリレー式次世代健全育成「子供の主体性を育てる活動」の充実</li> <li>地域の過疎化や高齢化に対して課題を見出し生徒が主体となりボランティア活動を実施</li> </ul>
--------	--

学校評価の結果と改善方針の公表の方法	学校だより、インターネットのホームページ等を活用して、自己評価及び学校関係者評価結果と改善方針の抜粋したものを保護者及び地域住民に公表する。
--------------------	--

達成度	A	十分に達成した。 (80%以上)
	B	概ね達成した。 (60%以上)
	C	あまり十分でない。 (40%以上)
	D	不十分である。 (40%未満)

(注) 1 重点目標は3～4つ程度設定し、それらに対応した評価項目を設定する。 2 番号欄には、重点目標の番号を記入する。 3 評価項目に対応した具体的取組と評価指標を設定する。  
4 年度評価は、年度末(3月)に実施した結果を記載する。 5 学校関係者評価は、自己評価の結果を踏まえて評価を行う。

自 己 評 価					学 校 関 係 者 評 価		
重 点 目 標					年 度 評 価 ( 2 月 1 5 日 現 在 )		
番号	現状と課題	評価項目	具体的取組	評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善方針
1	「地域が学び舎」を目標に、地域の豊かな自然や歴史・文化を生かした「総合的な探究の時間」(ネイチャースタディ)を実施している。また、平成11年度より連携型中高一貫教育に取り組み、地域に根ざした学校を目指している。しかしながら、近年、龍神村内の児童・生徒数の減少や村内中学卒業生の入学率が低下している。連携中学校との教育活動や地域との交流を活性化させ、地域に愛され、信頼される学校にする。	連携中学校との交流が十分なされ、本校の特色が理解されているか。  地域へ発信する活動が十分に行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>連携授業やクラブ活動・生徒会活動の積極的な交流</li> <li>地域での奉仕・ボランティア活動への積極的な参加</li> <li>地域への学校PR活動の充実 ・田辺市広報青春キラリの記事作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中高教員の教科・特別活動についての協議会実施</li> <li>○中高でクラブ・生徒会活動の交流</li> <li>○龍神地区チャレンジ推進事業の高校生リーダーの派遣</li> <li>○生徒の地域活動(防災訓練やボランティア活動等)への参加</li> <li>○村内中学校をはじめ地域住民にマンスリータイムを配布</li> <li>○体育祭・文化祭(翔龍祭への参加)の一般公開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○龍神地区PTA連合会や龍神地区教育研究会に参加し、各小学校、中学校との情報交換及び教科に分かれての情報交換を行った。</li> <li>○龍神中学校野球部と龍神分校野球部との交流について積極的に行うことができた。</li> <li>○今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、できなかった活動(チャレンジ推進事業への高校生リーダーの派遣、翔龍祭への参加、近隣の東保育園児との避難訓練や芋掘り等)もあるが、田んぼアート作成や虎ヶ峰ボランティア清掃、日高川清掃等の活動を積極的に行った。</li> <li>○毎月、写真を多く活用する等内容を充実させたマンスリータイムを村内各家庭に配布した。また、5月にインスタグラムを始めた。</li> <li>○10月に開催した体育祭では、地域住民の方々への参加の呼びかけを見送った。</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>○連携型中学校である龍神中学校と龍神分校との野球部の交流を積極的に行えた。今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で、教職員・生徒との交流が思うようにできなかった。来年度はコロナの影響の中、何ができるか引き続き、龍神中学校長と協議していく。</li> <li>○龍神地区にある唯一の高等学校としての役割や地域連携を引き続き模索する。コロナの影響が続くことが予想されるが、地域の行事参加や地域の問題解決に向けて、関係機関と協議をしていく。</li> <li>○今年度マンスリータイムやホームページを充実させ、インスタグラムも始めた。今後も内容の充実に努める。</li> </ul>
2	生徒の進路希望も多様であり、個に応じた学力をつけるため、習熟度別授業(英数国)や少人数指導を行っているが、さらに全職員の共通理解に基づいた対応や指導を充実させる必要がある。	教員による個に応じた指導が十分に行われているか。  心の悩みを抱えた生徒のサポート体制が機能しているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>校内授業研究会の実施</li> <li>他の小規模校教員との指導方法の情報交換</li> <li>悩みを持つ生徒のためのサポート委員会の充実</li> <li>特別支援教育の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○年2回以上の校内授業研究会の実施</li> <li>○全日制4分校の交流会での少人数指導の在り方に関する情報交換会の実施</li> <li>○サポート委員会の定期的な実施と全体への報告</li> <li>○教育研修センター学びの丘等と連携して校内現職教育を実施し、生徒理解や指導法を改善する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究授業を行い、個に応じた学力をつけられるように教科ごとに研究協議を行い、全体で共通理解を図った。</li> <li>○全日制4分校交流会を予定していたが、コロナの影響で実施できなかった。</li> <li>○サポート委員会を定期的に行い、生徒の状況を共有し、授業改善や今後の指導につなげた。また、スクールカウンセラーとの連携を充実させ、生徒への支援につなげた。</li> <li>○紀南教育事務所と連携し、現職教育を行い、学級運営や生徒への対応についての理解を深めた。</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>○1年間を通じて、教職員間で情報を共有し、基礎学力の確立とコミュニケーションスキルの向上を目指した。習熟度別学習を行ったり、教材の工夫をしたりし、成果は上がっている。また、個に応じた対応も充実してきている。引き続き、教職員の授業力の向上、教育相談等のスキルアップのための研修を行う。</li> <li>○生徒から様々な相談があったが、一人一人と向き合い、問題解決につなげた。今後も学校行事やクラス活動において、より良い人間関係を築けるように学校全体で指導していく。</li> <li>○ICT教育の研究を進めていく。</li> </ul>
3	生徒一人ひとりの進路意識が低く、キャリア教育を通して自らの進路意識を高め、主体的に進路実現に取り組む姿勢を身につけさせる必要がある。また、社会での自己実現には、コミュニケーション能力や他者と望ましい人間関係を構築しながら協働する共生力、社会の一員としての規範意識が不可欠である。学習活動を通し、それらを育てる取り組みを推進する必要がある。	進路実現に向けて意識を高めるための働きかけが十分なされているか。  社会に貢献できる共生力、規範意識を高める具体的な取り組みが行われているか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターンシップや模擬面接の実施</li> <li>大学や専門学校より講師を招き模擬授業の実施</li> <li>3年生が後輩に、大学・就職試験について、体験談を語る会を実施</li> <li>生徒の共生力を高める</li> <li>生徒の規範意識を向上させる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各学年、年3回以上の進路セミナー実施</li> <li>○1年生全員にインターンシップ実施</li> <li>○3年生全員に模擬面接実施</li> <li>○ソーシャルスキルトレーニング(SST)の実施</li> <li>○校内清掃や校門指導での身だしなみ指導の徹底</li> <li>○人権、道徳教育の取り組みを充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各学年、学期ごとの進路セミナーを実施し、進路意識を高めるとともに、的確な情報提供に努めた。</li> <li>○進路の選択肢を広げるためのインターンシップを今年度も、コロナの影響で実施できなかった。</li> <li>○ソーシャルスキルトレーニングを行い、生徒のコミュニケーションスキルの向上を目指した。</li> <li>○一定期間、生徒指導部が中心となって、登校時に身だしなみ指導を行い、効果を上げた。</li> <li>○校内清掃を指導し、校内美化に努めた。</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>○進路の選択肢を広げるための進路セミナーやキャリア教育の充実を図れている。今後も時代の流れを捉え、さらなる充実を図る。</li> <li>○各学年に応じた情報の提供、指導を行うために教職員の共通認識を図る。そのためにも、生徒や保護者との面談等を積極的に行う。</li> <li>○生徒が社会に出るための必要な規範意識、道徳心、協調性を育てるための講演や実習を行う。教職員ができない部分に関しては外部講師などを活用する。</li> </ul>

学 校 関 係 者 評 価	
令和 4 年 2 月 2 8 日 実施	
学校関係者からの意見・要望・評価等	
<p>学校運営協議会から書面により学校評価をいただいた。項目は、教育目標・教育活動全般・施設設備・PTA活動・学校運営協議会・開かれた学校の6観点26項目で、全ての項目で概ねAとBの評価をいただいた(4段階評価)。Dの評価がなかった。</p> <p>(意見・要望)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国における森林・林業に関する科目・コースを設置している高校について今後調査する中で、どのような進路につながるか特に知りたい。</li> <li>・龍神中学校との連携で、野球部の交流が積極的に行われたことは大変良かった。野球部だけでなく、中学校の部活動全体に活気を与えてくれている。</li> <li>・多様な生徒一人一人に丁寧に学習指導や進路指導に取り組まれている。</li> <li>・PTA活動について、新型コロナウイルス感染症の影響で、引き続き活動が制限されると思われるが、もう少し活発に活動できればと思う。</li> <li>・野球部は熱心に活動しているが、女子の部活動(特に個人競技)にも力を入れていくことが学校を盛り上げる一つの方策ではないか。</li> <li>・龍神分校の生徒は、野球部の生徒を中心に様々な場面でしっかり挨拶をしてくれるので、気持ちが良い。</li> </ul>	